

## 志木市庁舎建設基本計画検討委員会 【第1回 要旨記録】

開催日時	平成25年9月25日（水） 午後2時00～午後4時00	
場 所	市民会館2階 203会議室	
出席者	委 員	磯野委員、市之瀬委員、伊地知委員、大木委員、木下（武）委員、木下（正）委員、倉田委員、近藤委員、斉藤委員、清水委員、鈴木委員、高橋委員、谷合委員、抜井委員、野島委員、濱岡委員、村山委員 （欠席者 松下委員）
	志 木 市	香川市長、丸山総務部長、谷澤都市整備部長 （事務局）事務管理課 今野課長、真島主幹、宮原技師 建築耐震課 浅見課長、成田主幹、近藤主査、砂川主査
	コンサルタント	4名
	傍 聴 者	2名
配付資料	資料1 志木市庁舎建設基本計画検討委員会設置要綱 資料2 同上 委員一覧表 資料3 「庁舎耐震化整備方針検討プロジェクト・チーム検討報告書」（H23年11月） 資料4 庁舎耐震化整備方針に関する市民説明会資料（H24年5月～6月） 資料5 「庁舎耐震化整備方針アンケート調査報告書」（H25年3月） 資料6 今後の活動内容（案）	

### 1. 発足・委嘱式

#### (1) 委嘱状交付

香川市長から各委員へ委嘱状を交付

#### (2) 市長あいさつ

#### (3) 委員自己紹介

#### (4) 事務局、コンサル自己紹介

#### (5) 趣旨説明

事務局から、志木市庁舎建設基本計画検討委員会設置要綱（資料1）に基づき、基本計画の位置付け等趣旨について説明された。

#### (6) 委員長及び副委員長選出

委員からの推薦により、委員長に倉田委員、副委員長に松下委員が選出された。

#### (7) 本会議の公開について

事務局からの動議により、本会議を公開することを承諾した。

### 2. 議事概要

#### (1) これまでの検討経緯の説明

- ・事務局より、資料3～5に基づき庁舎耐震化整備方針に関する検討経緯が説明された。
- ・庁舎耐震化整備方針アンケート調査（資料5）における「4つの現実的な整備方法」について説明された。

#### (2) 意見交換、質疑

##### 1) 現市庁舎での建替えとする案についての意見

##### ◇水害に関する意見

- ・市のハザードマップでは、現用地は5mまでの浸水深が予想されている。浸水の恐れのあるところに建てることになる。
- ・水害の問題など今後検討する必要がある。専門家の意見も聞きたい。

#### ◇液状化に関する意見

- ・ 現庁舎は河川の中にあることで建設当時から問題はあったが、市のハザードマップによれば液状化の危険がある。

#### ◇市民アンケート結果に関する意見（資料5「庁舎耐震化整備方針アンケート調査報告書」）

- ・ アンケートには浸水の恐れのあるところに建てることについての設問がなかった。庁舎建替えについてのアンケートに市民が正確に回答できたか疑問がある。
- ・ これまで検討してきた検討委員や市民の意見も踏まえて検討した方がよい。

#### ◇市民会館で建替えた場合に関する問題点についての意見

- ・ 市民会館に市庁舎を建てる場合、市民会館をどうするか問題がでてくる。
- ・ 市役所の跡地利用の問題も出てくるが、行政が液状化等の問題でそこに庁舎が建てられないというような物件を多分一般の企業は買い取らないと思う。

#### ◇多面的な判断が必要とする意見

- ・ 東日本大震災の際、市民会館も被害を受けた。市庁舎の建替え場所を検討した場合、相互間の問題が生じるので、市民会館の問題も含めて総合的に検討する必要がある。

#### ◇この委員会で4案以外の案も含めて、ゼロから検討してよいかを確認する意見

（4案：庁舎耐震化整備方針アンケート調査（資料5）における「4つの現実的な整備方法」）

- ・ この4案に可能なケースがすべてふくまれている。
- ・ いろいろな角度からもう一度検討して、検討委員会で結論を出していく必要がある。
- ・ 耐震改修するより建替えた方が基本的によい。
- ・ 耐力のある場所に耐力のある建物を建てた方がよい。

#### <事務局>

⇒ 4案が検討のベースとなるが、新しい市庁舎のあり方を検討する中で議論できる。

4案の整備手法は、当時の現実的な手法としてまとめている。現用地と庁舎と同様に耐震化が必要な市民会館の用地を候補地とした。

#### 2) 建替え場所の議論だけでなく、将来を見据えた市役所のあり方や機能についての議論が必要という意見

##### ◇将来の変化への対応に関する意見

- ・ 志木市の将来ビジョンによって庁舎のあり方も変わる。将来ビジョンに基づく計画づくりが必要。
- ・ 今後、志木の街や社会、技術面でIT化がどう変化していくのかを考え併せて、長く使えるような市役所にしていく必要がある。
- ・ まちづくりの一つとしてコミュニティのあり方にも影響する。

##### ◇行政サービスのあり方に関する意見

- ・ 行政ニーズの多様化や業務の効率化、IT化など、庁舎の課題を明らかにして考えるべきである。
- ・ 市役所はこうあるべきという固定的な考えではなく、頭を柔らかくして複合化なども考えた方がよい。

##### ◇市民が集える場所に関する意見

- ・ 市役所は用事がある時にだけ行く、市民から遠い存在となっている。建替え場所は別として、市民が

集う場所があり、市民が集える市役所にしたい。

- ・ 市民にとって遠い存在ではなくて、近くで憩える雰囲気の方ができるとような施設を総合的に考える。
- ・ 用事がなくても行きやすい、何かついでに聞いていこうかなと思えるような、庁舎が親しみやすい場所になるよう考えていきたい。

#### ◇市庁舎のイメージに関する意見

- ・ 働いている職員やこれから市役所に入ろうというような次の世代にもシンボリックな意識付けができるような機能が必要。
- ・ 用事がなくても行きやすい、何かついでに聞いていこうかなと思えるような、庁舎が親しみやすい場所になるよう考えていきたい。
- ・ 現在の庁舎はすごく大きく感じる。

#### ◇庁舎の複合化に関する意見

- ・ 市役所はこうあるべきという固定的な考えではなく、頭を柔らかくして複合化なども考えた方がよい。

#### ◇市庁舎の防災性、耐震性について

- ・ 市民がたよれる（安全・安心）施設が必要である。
- ・ 役所がもたないという検討結果が出ているので、本当に議論しなければならない。
- ・ 市役所は防災拠点として整備する必要がある。

#### ◇建設費に関する意見

- ・ 庁舎建設の費用がかからない方向で考えていくことがよい。

#### ◇市庁舎の分散化について

- ・ 一か所に集約して庁舎をつくるのではなく、第1本庁舎、第2本庁舎と分散してはどうか。
- ・ 一体型でなく、複合的な庁舎が災害の時など防災対策上よい。
- ・ 現在の庁舎はすごく大きく感じるので、分散化すれば小さくなる。
- ・ 分散した方が費用負担が少ないのでは。

#### <事務局>

- ⇒ 建替えの必要性について耐震化は重要な課題であるが、同時に市民の生活に併せた形に変えていく必要がある。現庁舎においても、機構改革と組織を変えながら、使いやすい庁舎にするようできる範囲で努力してきている。新庁舎を建設することになれば、そういう計画を見据えた上での計画策定が必要である。基本計画を策定するという中で、まさにニーズをつかんで反映していくことが大事になってくる。そうなることを見据えてということになる。庁舎建替え後は、建物の構造体は100年もつようにするなど考えている。数十年後の人口や街の発展などを考えて、計画策定に反映したいと考えている。
- ⇒ 事例を検討したところ、分散化により使いにくくなっている庁舎を一体化して建替えるという他行政事例が多い。また、他市の殆どの事例では一体化の方向となっている。
- ⇒ 耐震化は急務の課題である。どのような機能が必要か委員会において検討願いたい。

### 3) その他

#### ◇現庁舎の耐震性について

- ・ 鉄筋コンクリートの寿命は50年と聞いているが、なぜ市庁舎は築41年で建替えるが必要となったか。

#### ◇宗岡地区の状況について

- ・ 宗岡地区はほとんど液状化の危険がある土地柄である。市民の家のどのくらいが倒壊の危機にあるのかというアンケートや調査を行ったらどうか。

#### ◇東日本大震災の時の状況について

- ・ 東日本大震災の際、市職員は皆駐車場に避難していて、市民が願っているはずの防災情報を流すことができなかった。
- ・ 東日本大震災の際市役所において、床が揺れて踊っているような状態で怖い思いをした。

#### ◇現庁舎について

- ・ 志木・宗岡地区の中心に位置し、位置的にはよい。
- ・ 現在の庁舎になじみがあり、今の市役所が気に入っている。

#### <事務局>

- ⇒ 現庁舎は昭和47年竣工で、昭和56年の新耐震基準の10年前の建設となっている。築41年で建替える必要となっているのは、コンクリート自体の強度はあるが、現庁舎は現在の耐震基準に適合しておらず鉄筋の数が少ない、1階はピロティ状（壁の少ない柱だけの構造）になっており、各階も壁の少ない構造のため地震に弱く、危険な状態となっている。
- ⇒ 現在、志木市では住宅耐震化の促進を図っている。志木市内における個人の持ち家の住宅や共同住宅の耐震化率は84%まで来ている。住宅の耐震化は所有者が行うことになるので、今後も啓発活動を続けていく。

### 3. その他

#### (1) 今後の検討委員会の開催予定と議事内容について

コンサルタントから、資料6を基に説明。

#### (2) 事務連絡

- ・ 第2回検討委員会の開催場所について  
市庁舎2階研修室 18:30～20:30
- ・ 第4回検討委員会の開催日 11月20日（水）  
開催時間は、委員長、副委員長で決定する
- ・ 第5回検討委員会の開催日 12月5日（木）18:30～20:30

### 4. 閉会

以上